



一産業排水の公害防止管理の手法と運用一



水インフラ関連技術・運営管理 研修コース

The Training Course on Technology and Operational Control of Water Infrastructure
with Special Focus on
Management Methods and Practice for Industrial Wastewater Pollution Prevention

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)

協力：AOTSインドネシア同窓会(Himpunan Alumni AOTS Indonesia :HAAI)

一般財団法人 海外産業人材育成協会(AOTS)は、主に開発途上国の産業人材を対象とした研修や専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。本研修は、日本の経済産業省からの研修経費補助を受け実施します。

背景 ねらい

インドネシアでは近年急速な経済発展を遂げていますが、下水道整備が大幅に立ち遅れ生活排水や産業排水が適切に処理されないまま河川等に流入、都市部を中心に水質汚濁が深刻な状況となっています。本研修では、排水処理や浄水に係る技術および処理施設等の運営管理の適正化の方策を学び、水質管理（水資源管理、水質監視、排水処理、浄水等）に係る技術・手法の習得および水処理施設の運営能力の向上を図ります。

特徴

1. 豊富な知識を有する日本人講師が、日本の河川、地下水等の水質管理方法、排水規制の取り組みや有機性排水や有害金属排水、発生汚泥の処理技術を紹介しながら分かり易く指導します。
2. 工業団地の排水処理施設または浄水施設を訪問し、実際の手法と運用を見学します。
3. 講義や討論を通じてインドネシアにおける水質汚濁の状況や課題を理解し、その課題の解決に必要な技術、設備等について日本企業との技術交流会で情報を得ることができます。

日時 会場

2020年2月10日（月）～2月11日（火）（2日間）

時間：（1日目）8:30-17:00（2日目）8:30-16:00

Hotel Horison Bekasi

Jl. KH. Noer Alie, Bekasi 17148

Tel: 62-21-884-8888 Fax: 62-21-888-64898

参加費

1,000,000 Rp.（税別）
（2日間分）

昼食代、インドネシア語訳（一部英訳あり）のテキスト代等を含む。

対象 者・参加 資格

- ・以下のいずれかに該当する方。
 - ①工業団地の開発・運営事業者の管理者、技術者
 - ②地方水道事業体（PDAM）など、地域インフラ整備に関わる公的機関の管理者、技術者
 - ③排水管理を要する事業所（工場、商業施設等）を持つ企業の管理者及び水質等環境管理者
 - ④水インフラに関連する技術を取り扱う企業（エンジニアリング、商社等）の管理者、技術者
- ・年齢20歳以上60歳以下であること
- ・インドネシア語での研修受講が可能であること
〔定員30名〕

*ローカル人材が対象です。日本人は参加いただけません。

言語

日本語-インドネシア語の通訳つきで実施されます。

資料、教材はインドネシア語のものを使用しますが一部英訳も含まれます。

お申込 ・お問 合せ

別添の研修申込書を下記までE-mailまたはFAXでご送付ください。

Himpunan Alumni AOTS Indonesia (HAAI)

Email: yashaai@gmail.com

- Pitria Tel:021 230 1834 Fax:021 230 1831

日本語対応：AOTSジャカルタ事務所長 田中雅聡

Tel:021 230 1820 Email: mtanaka@aots.or.id

「水インフラ関連技術・運営管理」研修コース内容(予定)

2020年2月10日（月） [1日目]

午前	午後
<開講式> (8:30-9:00) <講義> (9:00-12:00) 水処理技術概論 ・日本における水質汚濁克服の経験 ・河川、地下水等の水質管理方法、排水規制の取組み ・有機性排水や有害金属排水、発生汚泥の処理技術	<講義・討論> (13:00-17:00) 環境監視と管理手法 ・事業場や河川等の水質監視 ・事業場等での水質管理の方法 インドネシアの水関連政策動向 ・インドネシアにおける水質汚濁の状況や強化される排水規制や水質監視の動向 インドネシアの技術ニーズの洗い出し ・水インフラ分野での課題とそれに対応する技術ニーズの討論と発表

2020年2月11日（火） [2日目]

午前	午後
<見学> (9:00-10:30) 工業団地の排水処理施設または浄水施設 ・有機性排水等の処理、発生汚泥の処理、水質監視、水質管理方法 <講義> (11:00-12:00) 総括質疑応答 <閉講式> (12:00-12:15)	<その他> (13:00-16:00) 「日本企業との技術交流会」参加 ・日本企業(*) によるプレゼンテーション ・インドネシアの課題解決のための技術、設備等についての情報収集 * 排水処理施設・水浄化施設を扱うエンジニアリング企業や、関連機材・資材、計測機器の企業等が参加予定

※2日間の日程に全て参加した方には修了証書が授与されます。

講師

■ **南 哲朗(みなみてつお)**

南哲朗氏 公益財団法人地球環境センター 国際協力課長

他に、公害防止管理者（水質関係第1種）、環境アセスメント士の公的資格を保有。

申込締切日:2020年1月30日(木)

※定員が限られていますので、お早めにお申し込み下さい。申し込みが多数の場合は1社あたりの人数を制限させていただく場合があります。本コースのご参加の可否につきましては2月3日（月）までにご連絡致します。また、参加費請求書をご送付いたします。

